

研究 3 (研究審査番号 11818-(1))

女性の健康の社会経済学的影響に関する研究

● 対象

子宮内膜症または子宮腺筋症がある 30-40 代の働く女性で、他の慢性疾患を合併している方、および研究協力のために当院女性診療科・産科を受診された方を対象としています。この研究は、厚生労働省の「疫学研究に関する倫理委針」を守り、倫理委員会の承認の上で実施されます。

● 研究の意義

近年女性の社会進出はめざましく、社会経済的に活躍する女性は増加しています。しかし、継続的に女性が社会的に活躍するために必要な健康面での配慮はまだ十分とは言えません。子宮内膜症や子宮腺筋症は女性特有の疾患で、生活の質を著しく低下させる病気の一つです。これらの疾患にかかることで通院や治療のため仕事を休まざるを得ない女性も多数います。これらの疾患にかかっている働く女性を調査する事でこれらの疾患による社会経済的損失を調べ女性が働きやすい環境作りに寄与する事ができると考えます。

● 方法

対象者にアンケート調査を行い、電子カルテ上の重症度や治療の通院頻度、治療費等と照らし合わせて女性の社会経済的損失がどの程度であるか解析します。

【研究に関連した倫理的な配慮や個人情報保護】

これまでの診療でカルテに記載されている診療記録、お答えいただいたアンケートの回答を閲覧しながら、患者さんの個人情報を排除して別の番号で匿名化し、病歴、血液検査の結果、画像診断、病理検査などの検査所見、治療内容、臨床経過などの医学情報を調査票に記入します。研究結果は、個人が特定されない形式にして学会等で発表されます。収集したデータおよび資料は厳重な管理のもと研究開始後 5 年間保存され、研究後は適切に廃棄されます。患者さんの個人状況が公表されたり、外部に漏れたりすることはありません。研究結果については、個人的にお問い合わせがあった場合にもお伝えすることができません。研究対象に該当するか否かにより、実際の診療内容に影響することはありません。一度同意をされた場合も、ご自身の診療情報が利用されることについて、ご同意の撤回を考えられた場合には、外来受診時にお伝え頂くか、下記の

研究事務局まで御連絡ください。

【研究機関名および連絡先】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示す通りです。

研究機関 東京大学大学院医学系研究科 産婦人科学教室

研究連絡担当者名 平池 修(ひらいけ おさむ)

電話 03-3815-5411 (代表) 内線 33407 FAX 03-3816-2017